

令和5年度 建築基準整備促進事業・採択事業者 一覧

令和5年度建築基準整備促進事業については、令和5年2月2日(木)から2月28日(火)まで、構造・防火に関する新規事業(7課題)について事業主体を募集し、応募のあった7者の中から同事業評価委員会の審査を経て、7者を採択しました。また、昨年度からの継続課題(10課題)の事業主体についても採択しました。

採択した各調査事項の事業主体は以下のとおりです。

番号	調査事項名	事業主体	(参考) 事業主体以外の関係者	交付予定額 (国費) (単位:百万円)
S36 (継続)	引張軸力が作用する鉄筋コンクリート造連層壁部材の耐力評価に関する検討	東京都立大学 東京大学 地震研究所	・有識者委員会を設置予定 ・建築研究所と共同研究	25
S38 (継続)	省エネ化に伴い重量化する木造建築物の耐力壁の基準に関する検討	株式会社ドットコーポレーション 京大大学生存圏研究所	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所より技術指導	23
S39 (継続)	木質系混構造建築物の保有水平耐力計算の方法に関する検討	一般財団法人日本建築防災協会	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所より技術指導	30
S40	RC造建築物等の長寿命化に資する溶融亜鉛めっき鉄筋の基準整備に関する検討	東京理科大学	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所と共同研究	10
S41	木造軸組工法における高階高・高耐力壁等の設計基準の整備に関する検討	公益財団法人日本住宅・木材技術センター	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所より技術指導	20
S42	CLTパネル工法建築物の仕様規定ルートの基準整備及び構造性能に関する検討	公益財団法人日本住宅・木材技術センター	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所と共同研究	17
S43	再生骨材コンクリートの利用に向けた基準整備に関する検討	一般財団法人日本建築防災協会 一般財団法人日本建築総合試験所	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所より技術指導	10
F23 (継続)	避難安全検証法等の合理化に係る検討	一般社団法人 建築性能基準推進協会 アイエヌジー株式会社	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所と共同研究	15

F24 (継続)	仕上げ及び下地への不燃化要求の合理化等に係る検討	一般財団法人 日本建築防災協会	・有識者委員会を設置予定 ・建築研究所と共同研究	20
F25	新たな基準に対応した耐火構造の構造方法の告示化に係る検討	株式会社ドット・コーポレーション 株式会社竹中工務店	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所と共同研究	25
F26	長時間の遮炎性・遮熱性等を有する防火設備の告示化及び性能評価方法の検討	一般社団法人建築性能基準推進協会 アイエヌジー株式会社	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所と共同研究	25
F27	主要構造部の防耐火性能に関する合理的な性能評価等に係る検討	一般社団法人建築性能基準推進協会 地方独立行政法人北海道立総合研究機構	・有識者委員会及びWGを設置予定 ・建築研究所と共同研究	45
M9 (継続)	住宅の洪水時の耐浸水性能に関する検討	一般財団法人 日本建築防災協会	・有識者委員会を設置予定 ・建築研究所と共同研究	30
M10 (継続)	CLT等を利用した住宅における評価方法基準化に関する検討	株式会社 アルセツド建築研究所	・有識者委員会を設置予定 ・建築研究所と共同研究	30
E16 (継続)	住宅における暖冷房設備の運転方式(全館空調・部分間歇・部分連続)の再整理の検討	株式会社 住環境計画研究所 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構	・有識者委員会を設置予定 ・建築研究所と共同研究	15
E17 (継続)	共同住宅の省エネ性能評価における暖冷房負荷モデルの精緻化に関する検討	株式会社ユーワークス 佐藤エネルギーリサーチ株式会社	・有識者委員会を設置予定 ・建築研究所と共同研究	15
E18 (継続)	既存建築物の実用的な省エネ性能診断法・評価法に関する検討	一般社団法人 住宅性能評価・表示協会	・有識者委員会を設置予定 ・建築研究所と共同研究	20

※1 番号欄は、S(構造)やF(防火)等のテーマ別と、これまでの通し番号を組み合わせで表記しております。また(継続)は、昨年度以前に募集を行い、令和4年度の成果の評価を経て今年度も採択を決定したものです。